

複合機仕様書

1 品目及び台数

カラー複合機 1台

2 納入期限

令和 元 年 10 月 1 日

2 賃貸借契約期間

令和 元 年 10 月 1 日～令和 6 年 9 月 30 日 (60 ヶ月)

3 設置場所

埋蔵文化財調査室本館 1 階事務室 広島市西区観音新町四丁目 8-49

4 機器仕様書

カラー複合機

項 目		内 容	
1	コピー機能	読み取り解像度	600dpi×600dpi 以上
		用紙サイズ	最大 A3 サイズ
		両面複写機能	両面複写機能を有すること
		印刷速度	モノクロ, カラー (A4 ヨコ) : 50 枚/分以上
		給紙容量	500 枚×4 段, 手差しトレイ 100 枚以上
		自動両面原稿送り装置	原稿サイズ A3~A5
2	プリンタ機能	書き込み解像度	1200dpi×1200dpi 以上
		対応プロトコル	TCP/IP
		インターフェース	Ethernet1000BASE 以上であること
		対応 OS	Windows7 以降すべて
		ネットワーク設定	協議の上, 接続するクライアント PC へのドライバ等のインストール等を含め, 実施すること
3	スキャナ機能	読み取り解像度	200dpi×200dpi~600dpi×600dpi
		読み取り機能	カラー読み取り, 両面読み取りが可能であること
		データ保存	クライアント PC にスキャンデータを保存できること
		出力フォーマット	JPEG, TIFF, PDF
4	ファックス機能	ファックス機能を有し, コピー作業中にファックス受信できること	
5	フィニッシャー機能	ステープル,パンチユニット 2/4 穴, 中綴じユニット機能を有すること	

5 料金方法

(1) リース料金

月額リース料金方式（定額）

※月額リース料金には，機器の搬入，設置調整費用も含めること。

(2) 保守料金

月額カウンター料金方式（カラー・モノクロ別単価×月額印刷枚数）

6 設置及び撤去について

(1) 機器の設置及び設定後，梱包材等の現場にて発生した不要材は処分すること。

(2) 設置した機器については，リース期間終了後，受託者が撤去すること。

(3) 機器が正常に使用できるように初期設定は受託者が行うこと。

7 保守について

(1) 機器が常に正常な状態で使用できるよう，必要な保守（定期点検，巡回サービス等）及び消耗品（用紙を除く）供給を行うこと。

(2) 消耗品の不足を確認した時，またはその供給を求められた時は，速やかに必要な供給を行うこと。また，消耗品（用紙を除く）は受託者の負担とする。

(3) 故障等機能の異常等が発生した時は，速やかに設置場所へ必要な要員を派遣し，故障修理及び代替機の手配等の適切な処理を行い，正常に使用できる状態に回復すること。

(4) 受託者は対象機器の使用枚数をデータ等で確認可能な体制をとること。

8 契約金額及び積算方法について

リース料金については，カラー複合機の仕様を満たした機種の賃貸価格（1年分，税抜き価格）の合計金額を示すこと。

保守料金については，カラー複合機のカラー，モノクロの各税抜き単価に，使用毎数から控除カウント数を差引いた数を掛けて積算すること。保守料金の最低プリント料金は，5,000円（税抜）/月とする。

よって，リース料金（税抜き価格）と保守料金（税抜き価格）の合計額をもって入札価格とすること。

※保守点検及びミスコピー等の控除率は，各社の規定によるものとする。

※平成30年度使用枚数実際（控除カウント数控除後）：カラー27,933枚・モノクロ58,976枚。